

香川大学教育学部からの出前講座③（2年） を実施しました

6月25日、香川大学教育学部から 小方 朋子先生をお招きし、「特別支援教育について」というテーマで、教育創造コースの2年生にご講義いただきました。

障害って何？

この問いに対しての答えを、ドイツの幅跳びのマルクス・レーム選手を例にして、説明してくれました。レーム選手は、カーボン製の義足をつけていることが障害ではなく、オリンピック出場を阻止されていることが障害だと思っているかもしれません。



次に、先生からの質問です。

Q. シリーズものの漫画本は順番に本棚に並んでいる

- ①気にならない
- ②並んでいるほうが好き
- ③必ず並べる
- ④並んでいないとイライラする



誰でも少しずつこだわりの度合いが異なるように、障害があるかないかの境目は曖昧で、線引きは難しいのです。だからこそ、許容力の高い社会をめざしましょう。



人は少しの助けがあれば、自分で出来ます。その例として、本結びに挑戦してみました。実物通りにやってみてと言われてもうまくできませんが、手順が示されている写真を見れば、上手に本結びをすることができました。



秋には香川大学教育学部附属特別支援学校への訪問を予定しています。特別支援学校の校訓は「自立」です。ちょっとした助けがあれば、自分で決めるし、自分でできます。訪問の折には、このちょっとした助けを見学させていただきたいと思います。

本日は、ありがとうございました。